



JP 取扱説明書 1~6頁
原文翻訳：本日本語訳は、Schmersal 本社のドイツ語原文を基に作成されたものであり、翻訳上の疑義がある場合、原文及び英文のみが有効となります。

目的と用途

セーフティセンサRSS260は、オプション対応のアクチュエータRST16-1で使用可能となります。RSS260の取扱説明書を注意して下さい。
RSS260とRST16-1を組み合わせる際には、取付位置・動作距離に関する補足・異なる注意があります。

誤使用に関する警告



本製品の不十分、不適切な使用および無効化の際は、人への危険、機械、設備への損害を負う可能性があります。
EN ISO 14119の関連注意事項もご参照ください。

取り付け



EN ISO 14119の要求事項を遵守してください。

RST16-1は、M5丸皿頭ネジ（最大締付トルク2Nm）で固定されます。セーフティセンサの動作面とアクチュエータの動作面は、必ず向い合せになるように取り付けて下さい。

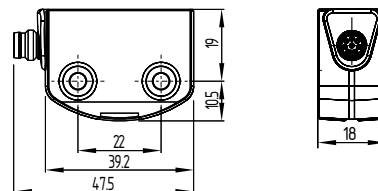


セーフティセンサとアクチュエータは、（一方向ネジ、溶接、リベット、ピンなどの使用）による方法により、保護装置に恒久的に取り付けるよう、また、位置がズレないようにして下さい。

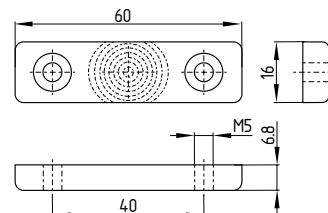
外形寸法

全ての寸法単位はmmです。

セーフティスイッチRSS260

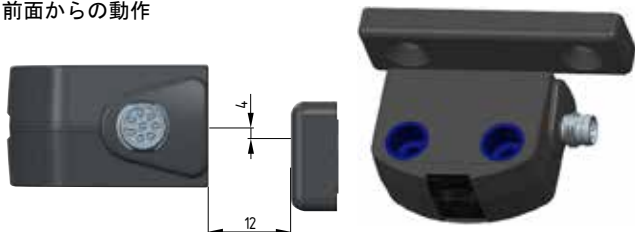


アクチュエータRST16-1

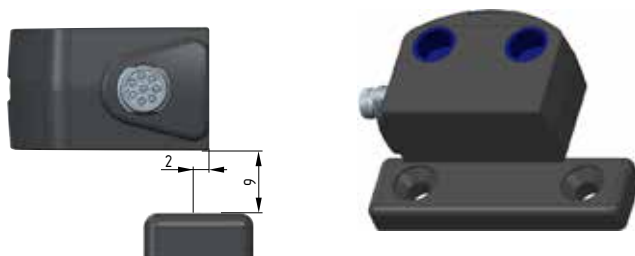


動作方向

前面からの動作



側面からの動作



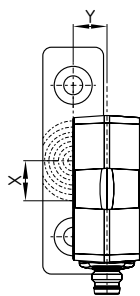
記述されているセンサ側のみのサイド動作

(IEC60947-5-3に基づく) 動作距離:

動作方向	前面から	サイド
通常の動作距離	12 mm	9 mm
安定動作距離 S_{ao}	10 mm	6 mm
安定復帰距離 S_{ar}	18 mm	15 mm

横方向の位置ズレ

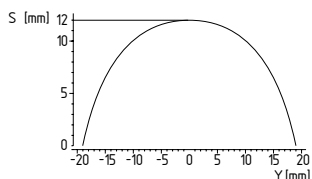
最大の軸上のずれ(Y)は、 ± 18 mmとなります。また、最大の高さのずれ(X)は、 ± 8 mmとなります。サイド動作時には、副ロープ領域を避けて下さい。



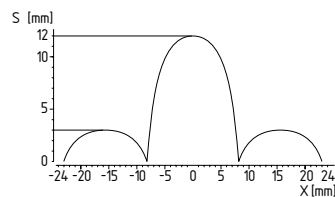
動作カーブ

動作カーブにより、動作調整器との関連性におけるアクチュエータの接近時のセーフティスイッチの標準的な動作距離が表示されます。

軸上のズレ



ズレ幅



前面または側面からの推奨動作方向

動作距離は、サイド側では、約3 mm少なくなります。

2006/42/EC機械指令に従った包括的品質保証

Schmersalは、機械指令の附属書XIに従って認証された企業です。それにより、Schmersalは、附属書IVに記載されている製品のCEマーキングに関して、独自の責任があります。

更なる技術情報については、インターネット(www.schmersal.net)上のオンラインカタログをご参照ください。

K. A. Schmersal GmbH & Co. KG
Möddinghofe 30, D-42279 Wuppertal
Postfach 24 02 63, D-42232 Wuppertal

Telefon +49 - (0) 2 02 - 64 74 - 0
Telefax +49 - (0) 2 02 - 64 74 - 1 00
E-Mail: info@schmersal.com
Internet: <http://www.schmersal.com>